

# 未来への志とともに

## 会員からの声

研修会への参加を通して、マネジメント力を向上させることができた!



多くの志ある仲間との出会いが全国青年会の大きな魅力です。



法人職員が入会以降、主体的に仕事をこなすようになりました!



最新の情報を学ぶことができ、自身の成長につながります。



### 全国青年会 会長あいさつ



10年後、20年後のるべき姿を見据えて今できることを  
全国社会福祉法人  
経営青年会  
会長 塙林 敬規



確かな行動力で新たな挑戦を  
全国社会福祉法人  
経営者協議会  
会長 磯 彰格

社会福祉法人に寄せられる「一人ひとりの地域生活を支える第一人者」としての期待に応えるため、組織の中核を担う我々の世代が汗をかき、成長していくことが強く望まれています。本会は、そうした要請に応えるべく、さまざまな事業を展開しています。

笑顔あふれる地域のため、社会福祉に対する篤い志を持った多くの皆さまのご参画を心よりお待ちしています。

私自身も全国青年会の一員として、また、第4代目の会長として、全国青年会で活動してきましたが、法人を離れ社会福祉業界において活躍している方々との出会いと、そこから得た学び、そして、本気で話せる仲間の存在は青年会という土壤がなければ経験できなかつたと痛感しています。

変化が激しい現在において、将来を見通すことは難しくなっていますが、青年会の柔軟な発想と確かな行動力で社会福祉業界に活力を注いでくれることを願っています。

### 入会方法

入会のお申込みは、別添の申込書に必要事項をご記入のうえ、本会事務局までご郵送ください。  
※都道府県組織にて申込書の受付を行っている場合もございます。

### 会員資格

社会福祉施設を経営する社会福祉法人に所属する満50歳未満の経営者・管理者等。

### 会 費

1人あたり年額1万円  
※都道府県社会福祉法人経営青年会の会費については、各都道府県で異なります。お申込みの際にご確認ください。

社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国社会福祉法人経営者協議会

# 全国社会福祉法人経営青年会

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 法人振興部内  
TEL.03-3581-7819 FAX.03-3581-7929

その先を見据えて

## 経営力UP



## 情報交流



社会福祉法人全国社会福祉協議会  
全国社会福祉法人経営者協議会

# 全国社会福祉法人 経営青年会

## 入会のご案内

## 継続した研究活動



## 団体会員との連携



みんなの「生きる」を  
社会福祉法人

丸みのあるやさしい構造は、社会福祉法人が目指す「多様性を受け容れる社会」や「一人ひとりの心の温かさ」を象徴しています。3つの重なりから浮かび上がる“人”的文字で、人と人が支え合い、誰もが安心して暮らせる地域をつくり、「その人らしく生きる」を守り抜く、社会福祉法人の理念を表現しています。

# 10年後の福祉をつくろう

社会環境や制度の変化をとらえ、  
社会福祉法人の存在意義を発信していくためには

～2007年

～2017年

～2027年

## 全国青年会の活動内容

### 各種研修会の開催

(研鑽、資質向上、相互交流)

社会福祉法人の経営に必要な知識や実践力を習得するため、社会福祉法人制度を取り巻く情勢や経営の実践的な内容の研修を実施しています。

(全国青年会のみならず、ブロック、都道府県青年会においても研修会を実施しています。)

【(参考)平成29年度 全国青年会主催の研修会実施予定】

- 「社会福祉法人経営青年会 全国大会」
- 「全国社会福祉法人経営青年会基礎講座」
- 「全国社会福祉法人経営青年会専門講座(全2回)」
- 「コーチングトレーニング講座」
- 定期勉強会 等

### 最新の情報や専門知識の提供と、会員相互の情報交換

社会保障・福祉政策の動向や青年会の活動報告など、各種情報提供を行っています。

#### 【広報ツール】

- 会報「全国社会福祉法人経営青年会ニュース(News)」
- メールニュース
- Webサイト
- facebook 等

(平成29年6月20日時点)



### 研究・提言活動

社会福祉法人のあるべき姿を考え、直面する経営課題への対応策を検討するため、2つの委員会を設け、研究・提言活動を行っています。

【(参考) 平成29年度実施の委員会】

- 社会福祉法人経営検討委員会
- 地域活動実践委員会

詳細は本会WEBサイトにてご覧いただけます。

<http://www.zenkoku-skk.ne.jp/>



## 社会福祉を取り巻く現状

いま日本では、貧困、虐待、孤立死、自殺、DV(家庭内暴力)被害、ホームレス、ニートなど、深刻な福祉・生活課題が噴出するとともに、それらの課題が複雑化し、問題の解決が難しくなっています。これらの問題は、既存の公的制度のみでは対応することが難しく、包括的・重層的な支援体制の構築が求められています。

## 社会福祉法人のめざす姿の実現に向けて

### 地域づくりの実践

社会福祉関係者、住民・ボランティアだけでなく、地域社会のありとあらゆる構成員が「我が事・丸ごと」の意識を醸成できるような取り組みを促進する。

### ガバナンス・財務規律の強化

経営管理体制の強化や事業運営の透明性の向上に努めることで、非営利法人としての公益性を發揮し、社会の期待に応える。

### 福祉サービスの整備

社会福祉法人の原点に立ち返り、制度が対応できないニーズに対しても、福祉サービスの専門性をさらに高めることで確実に対応する。

### 社会に対する情報発信

現況報告書や定款など、義務づけられたものだけでなく社会福祉法人の存在意義を積極的に発信することで業界全体のポジティブなイメージの形成につなげる。

## 次代の福祉実践者のあるべき姿とは?

これまでの歴史や積み重ねてきた実践に裏づけられた社会福祉法人の「本質」をしっかりと受け継ぎ、今後10年、高齢化率の上昇や福祉人材不足といった問題に対し

て、危機感を持って効率的な経営に挑まなければなりません。

次代の福祉実践者には、福祉業界を魅力あふれる業界にするため、またそれぞれの法人を働きが

いのある組織にしていくために、種別(高齢、障害、保育等)や制度といったさまざまな枠を飛び越えた取り組みの実践が求められます。

# 全国社会福祉法人経営青年会 入会申込書

西暦 年 月 日 記入

フリガナ		フリガナ			
氏名	(印)	法人名 代表者名	(印)		
フリガナ 施設名			施設種別		
性別	男・女	生年月日	西暦	年	月
法人(本部) 住所等	〒 — TEL : FAX :				
施設住所等	〒 — TEL : FAX :				
役職		携帯電話 番号 (任意)			
E-mail アドレス*	@	送付先	法人(本部)・施設 ※○で囲ってください。		

\*E-mailアドレスは、制度・政策情報や本会の活動状況をお知らせするメールニュースの送信に使用しますので、ぜひご記入ください。

**入会のきっかけを教えてください（複数回答可）。**

- ・研修会に参加したいため
- ・他法人の方と交流したいため
- ・制度等の最新情報を受け取りたいため
- ・委員会活動へ参画したいため
- ・人に誘われたため →誘った方 (・上司 ・同僚 ・青年会会員 ・その他 ( ))
- ・その他の理由 ( )

**本会への希望、本会に期待することがございましたらご記入ください。**

--	--

※下欄には何も記入しないでください。

--	--